生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、今回は姉妹校で台湾から来校された高校生との交流や、本校生の校内での取組についてお伝えします。

【台湾から、ようこそ】

10月30日(水)から3日間 台中二中の皆さんが来校。全 校朝礼では、生徒会長が英語 で歓迎の挨拶をしました。多 くの本校生がバディとなり、 共に授業に参加。グループで 互いの意見を深める対話や近 くの天満宮への参拝、放課後 伊丹西高生も参加し開いた交 流会など豊かな経験を重ね合 わせているように思います。

お別れの日には自然な友達になっていて「生徒はたくましいなあ」と感嘆しきり。言葉や文化の違いから、通じ合う難しさもあったでしょうが相手を思い苦労や工夫をする













中で、自分の力の長短や可能性を垣間見る…そんな機会にもなったのではないでしょうか!今月下旬には、修学旅行で2年生が台中二中を訪問します。

【心地よい豊かな時間】

茶華道部の皆さんからハロウィーン茶会のお手紙をいただき素人ながら伺いました。本校生のアイデアで作られた和菓子は、県の総合文化祭で





受賞した逸品です。食べるのが惜しい…そう思いながらも、客を迎い入れる皆さんの細やかな心遣いに感じ入りました!お茶をたて、運び、場を和ませる…それらが一体となり同じ空間で時を過ごす。詳しいことはわかりませんが、私達の日常にも相通じる、人として大切なことがあるように思います。

【探究活動の中間発表】

右の写真は1年生の様子です。皆がタブレットを用いて資料を見たり質問を打ち込んだりしています。情報を発信する側と受け取る側…単なる





知識のやりとりを超え意義ある機会にするためには、お互いの時間や努力を大切に思うこと…この場に限らず、全ての活動の礎ではないかと思います。

11月に入り季節も秋から冬へ。インフルエンザ等の感染を含め生徒や教職員の体調管理に留意しながら、今後の教育活動を進めて参ります。(校長 黒河内雅典)